

健康で安心できる社会を 地球にやさしい環境を



発行責任者 笹岡 慎一
編集責任者 大島 正男
☎ 025-543-7252

'16年1月8日

肝休日守って楽しい晩酌を

一切の

飾りを除き 鏡餅



慎心

年頭のご挨拶



会長 笹岡 慎一

ご安全に！ 明けましておめでとう御座います。會員並びに、ご家族の皆様にかかれましては、共々健やかに新年をお迎えになられました事、心よりお慶び申し上げます。今年には申年、干支の動物表現では猿年で、人間に最も近い動物、他人の振り見て・いや猿の振り見て我が振り直せ。小猿を背におんぶしたり、腹を抱きながら木々を渡り、外敵から子供を守る姿を見る時、余りに進化し過ぎた人間の中に、時には猿にも劣る昨今の人間社会の出来事に……。

最近観たテレビ番組の「下町ロケット」、日本に於ける古今に渡る企業の姿つまりは、大企業・中小企業・そして下町で黙々と雑草の如く踏まれても、蹴られても、自然淘汰の波を遅く生き延びてゆく小さな町工場の姿がテレビで放映され、何か私達の心の中に、ある共鳴に似た感動をしました。日本ステンレスから住友金属に、そして住友金属直江津へ、今日新日鐵住金直江津へと転身、企業形態は如何様に変わろうと、私達働く者の原点は企業の大小では無く、誠実な物作り・技能・技術の伝承にあると思います。

さて私達を取り巻く環境は、世界情勢・国内に於ける政治経済の状況を見る時、本当に厳しさが増すばかりに思えます。高齢者という現実の中で、もう我々の時代は終わった、もう出る幕ではない……と、自分勝手な思いを持っていないだろうか？

今年六月十七日に参議院議員選挙がある年。鉄鋼・造船重機・非鉄関連をセンターにして大同団結した「基幹労連」約二十五万二千人の組織で、「物作り・人作り・安心作り」をモットーに、働く現役世代、そして我々退職者、シニア世代の政権への代弁者として「とどろき利治」氏を政治団体の枠を乗り越えた立場で推して行くのではありませんか。

年々寿命が延びている故にその生き方が問われ、家族や地域の中での自身のあり方を真摯に考え、対応しようではありませんか。年初早々堅苦しい言葉となりましたが、ご容赦願います。最後に一言、やはり健康で楽しく、より良い仲間として、日ス高齢協益々の発展と、會員・ご家族・同朋のご多幸を祈ります。御安全に！

新年のご挨拶

新日本製鐵住金直江津労働組合

組合長 本間 芳春



明けましておめでとうございます。日本ステンレス高齢者協議会の皆様にかかれましては、ご家族共々お健やかに又、新たな希望を持って新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は笹岡会長をはじめ會員の皆様には色々な面でご支援・ご協力を頂きましたことに対し厚く御礼申し上げます。

新日鐵住金労連がスタートして三年が経過致しました。昨年から加盟単組では、戦後間もない混乱期に結成された多くの組合が七十周年を迎えております。直江津労組も本年一月に七十周年を迎えることとなります。先輩諸兄の方々は、幾多の困難に対し揺るぎない信念と理念に基づき、組合員の雇用と生活を守る事を第一義にご尽力されてきました。七十周年を機に歴史を振り返り、常に現実を見ながら民主的な労働運動を進めることが、組合員の生活の「安全・安定」に繋がるものと確信致しております。今後とも、皆様方のご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

さて、鉄鋼産業を取り巻く状況は長期的に見れば緩やかながら成長を続けて行くものと言われておりますが、昨年の中国をはじめとする新興国経済の減速により、当社をはじめとする鉄鋼メーカーは、生産調整を含め影響が出て来ています。当製造所に於いては、事業部基盤強化策の一環である厚板部門の八幡移管が終了しました。又、昨年三月には直江津の中期経営計画が発表され、チタン分野では「航空機用チタン合金の供給基地としての体制確立」薄板分野では、「高機能製品への製造シフトによる収益構造改革」形鋼分野では、「精製処理集約・増産対応による収益基盤充実」を三本柱とし、計画達成に向けスタートしています。組合としても、今施策は直江津の将来の収益基盤安定化に向けた施策であると判断しています。これからも、雇用に関わる諸施策については今ままで通り「雇用と生活の安心・安定」を基本として様々な課題に対応して参ります。

社会動向を見て見ますと、アベノミクスにより、デフレから脱却しつつあると言われておりますが、依然として國が抱える問題は解決の道が見えておりません。それどころか、逆に社会保障等は更に削られようとしております。グローバル化した複雑な社会構造の中にあつて、私達は生活を守らなくてはなりません。こうした政策・制度や、地域社会の問題等を解決するには一人の力、組合だけでは限界があります。やはり、私達の代弁者を多く議会に送ることが重要になってきます。

本年四月には「上越市議会議員選挙」、七月には「参議院議員選挙」が行われます。単組並びに産別としても、今、全力で取り組んでおります。是非、皆様方のご理解・ご協力をお願い致します。最後にありますが、日本ステンレス高齢者協議会が益々発展されることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。御安全に！



「気をつけて」朝の一言 子や孫に

年頭のご挨拶



新日鐵住金株式会社直江津製造所
所長 山田 統明

明けましておめでとうございます。

日本ステンレス高齢者協議会の皆様には、ご家族共々益々お元気にて新しい年を迎えられたことを、心よりお慶び申し上げます。又、常日頃直江津製造所に対しまして、ご指導・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

まずは、十二月一日に発生させていただきました工場火災につきまして、皆様には大変なご心配をお掛け致しました。心よりお詫び申し上げます。

薄板圧延機の電気室を消失すると言う事態となりましたが、従業員による懸命な復旧対応や、本社、他所からの応援、更にはOBの皆様からのご支援等により、何とか仮復旧する事が出来ました。

今後は、防災意識を更に高めながら、再発防止に向けた体制を整えて行く所存であります。

さて、製造所を取り巻く環境であります。既に稼働しているチタン溶解炉（EB炉）に加え、航空機用チタン合金の製造には欠かすことの出来ないVAR炉の設置も完了し、昨年四月には経済産業省、工事関係者等、多くの方々をお招きしての竣工式も無事終了致しました。両設備とも順調に稼働しており、航空機エンジンメーカーからの製造認定を早期に取得するため、設備改造を含め、所を挙げて取り組んでいるところであります。

航空機分野は、今後とも生産量の増加が見込まれる一方で、アメリカ、ロシアのメーカーが寡占化しており、市場への参入は決して容易ではありませんが、直江津製造所を世界に羽ばたかせ、日本のチタン産業の将来にも明るい光を照らすため、諸先輩の皆様がこれまで培って来られた高い技術力を武器に、市場への参入を実現して参ります。

認定取得には今しばらく時間を要しますが、チタン建材の直江津取り組み等により、ベースとなる製造基盤の強化も図りながら、着実に邁進して行く所存であります。

チタン、特殊ステンレスを取り巻く環境は決して良いとは言えませんが、事業の基盤となる安全、環境、防災、品質、コスト等を確固たるものにした上で、主力となる形鋼や精密圧延品の更なる収益力の向上により、先輩の皆様が培って来られたチタン・特殊ステンレス事業の伝統を更に発展させて行く決意でありますので、日本ステンレス高齢者協議会の皆様の一層のご指導、ご支援を賜ります様、心からお願ひ申し上げます。

末筆ではございますが、日本ステンレス高齢者協議会の益々のご発展を御祈念申し上げますが直江津製造所の近況をご報告して私の年頭のご挨拶と致します。

（ご安全に！）

☆会員の動静☆

世話人交替 宜しくお願ひ致します

○黒津 治一 様 ↓岡田 州生 様

【上越市 国府二丁目一番七号】

☎545-2708



哀悼 謹んでご冥福をお祈りいたします

- 熊木 幸助 様 「上越市春日山町一丁目」享年八九歳
十一月十日 上越総合病院にて逝去されました
- 馬場 一栄 様 「上越市大豆二丁目」享年九十八歳
十二月一日 上越総合病院にて逝去されました
- 土屋 敏男 様 「上越市港町一丁目」享年八十五歳
十二月十六日 三交病院にて逝去されました

病氣お見舞い 早期の快復をお祈りいたします

- 笠原 武雄 様 「上越市五智三丁目」
十月初旬に富山大学病院へ入院
- 池田 稔 様 「上越市中門前二丁目」
九月下旬に上越総合病院へ入院

貴金頂戴 有難うございました

○ 柳沢 重盛 様 「上越市高崎新田 一〇七」

会員便り

大潟地区忘年・懇親会開催



平成二十七年十二月十日（木）午後六時より、今年で六年目となる忘年・懇親会が鶴の浜の人魚館で開催されました。参加者は十四名で、年々減少傾向にあるのが残念でしたが、中身は充実そのもので、温泉に浸かった後、冷えたビールで乾杯・・・！うーん最高に美味い！いつもの思い出話に花が咲きあつという間の一時でした。健康で参加出来る事を喜び、来年も元気で再会する事を誓い合つて、散会となりました。

事務局からのお知らせとお願い

① 平成28年「新春の集い」開催について

来る2月13日（土）16時30分より、ホテルハイマート3階、宝来の間にて開催致します。会費は5,000円で当日会場にて徴収させていただきます。尚、皆様から気軽に参加して戴くため、当日の服装は、普段着（ネクタイ無し）でお願いします。当日は、たくさんの景品を用意して、「お楽しみ福引き」を計画しておりますので、ご期待下さい。

② 本年度旅行について（予告）

本年度は、5月30日（月）～31日（火）の日程により、上州路、赤城、渋川、高崎方面を計画致しました。宿泊先は、老神温泉の「吟松亭あわしま」を予定しております。見学先は、吹き割りの滝、吉祥寺他です。参加費は、男性27,000円、女性25,000円とさせていただきます。詳細につきましては、次回のニュースにてご案内致しますが、今から予定しておいて下さい。